

世田谷ダムの取り組み

～ 世田谷区における流域対策について～

世田谷区 土木事業担当部 土木計画課

世田谷ダムの取り組み
～ 世田谷区における流域対策について～

世田谷区の豪雨対策

流域対策の実施例

みんなで作ろう“世田谷ダム”

雨水浸透施設・雨水タンク設置助成制度

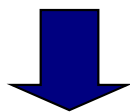
新たな取り組み(市民提案型協働事業)

世田谷区の豪雨対策

世田谷区の豪雨対策

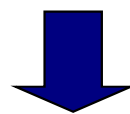
「東京都豪雨対策基本方針」
(平成19年8月策定)

区内の大雨による浸水被害



「世田谷区豪雨対策基本方針」
(平成21年10月策定)

「世田谷区豪雨対策行動計画」
(平成22年3月策定)



「世田谷区豪雨対策基本方針」
(平成27年度改定予定)

「世田谷区豪雨対策行動計画(後期)」
(平成26年12月改定)



平成20年8月末豪雨における河川の氾濫状況



平成20年8月末豪雨における道路の浸水状況

豪雨対策の
推進に向けた **3** つの視点

視点1 雨と向き合うまちづくり

視点2 ^{あまみず}雨水をたくわえるまちづくり

視点3 ^{あまみず}雨水を活かすまちづくり

豪雨対策を
みんなで
進めるための **4** つの柱

その
1

みんなで進めよう！
河川・下水道の整備！

大規模水害・内水氾濫を防ぐ「河川・下水道の整備」の推進

その
2

みんなで貯めて！
雨水を活用！

雨水の流出を抑える「流域対策」の強化

その
3

豪雨からみんなで守ろう！
命を、そして財産を！

浸水被害を軽減する「家づくり・まちづくり対策」の促進

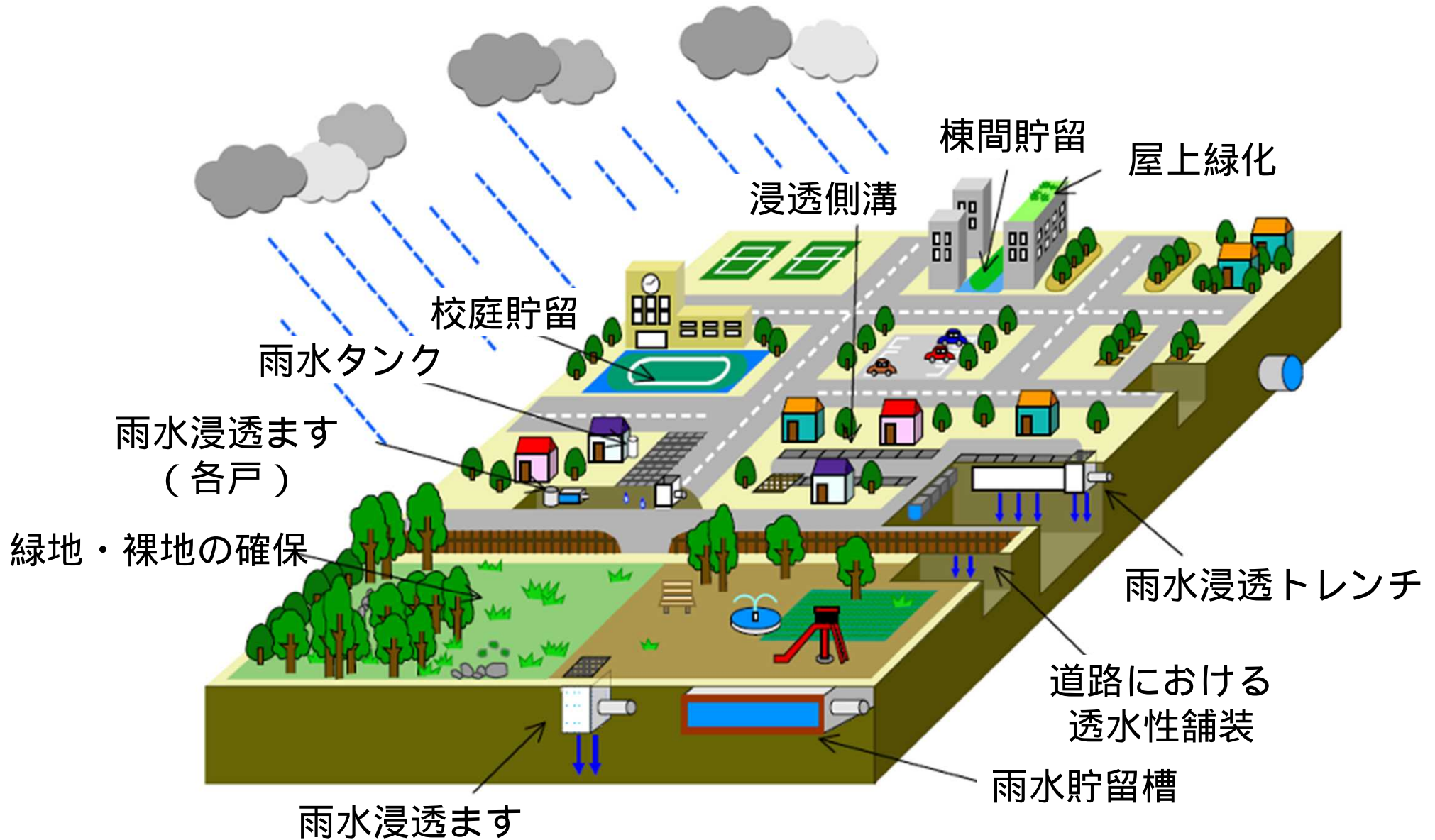
その
4

知って役立つ！
雨水の情報！

区民の生命身体を守る「避難方策」の強化

流域対策の実施例

流域対策のイメージ図



二子玉川公園



プラスチック製の製品を
地中に埋めて貯留

約2000m³の雨水を
貯留することが可能
(25mプール約3杯分)



みんなで作ろう“世田谷ダム”

みんなで作ろう“世田谷ダム”

約13万 m^3 の雨水を
貯留する事が可能

世田谷ダム

雨水タンク (3 0 0 l)

国内の小規模ダムと
同じ大きさ

世田谷区内の全世帯に
雨水タンクを設置したと仮定

参考

宮崎県 宮の元ダム 14万 m^3

広島県 有江上池 11万 m^3

みんなで作ろう“世田谷ダム”

宮の元ダム(宮崎県)

貯留量: 14万 m^3



雨水浸透施設・雨水タンク 設置助成制度

雨水浸透施設助成

設置にかかる費用が標準
工事費単価のいずれか
低い額の8割を助成

上限額は40万円
(湧水保全地区・モデル地区は50万円)

浸透ます1つから助成可能



雨水浸透施設助成実績



雨水浸透ます



浸透(トレンチ)管

	件数	浸透ます (基)	浸透トレンチ (m)		件数	浸透ます (基)	浸透トレンチ (m)
S 6 3	2	20	66	H 1 3	147	612	4
H 1	1	4	20	H 1 4	129	565	4
H 2	6	40	150	H 1 5	94	455	0
H 3	8	27	111	H 1 6	94	410	0
H 4	150	548	882	H 1 7	90	436	0
H 5	317	917	393	H 1 8	92	454	15
H 6	358	1,127	206	H 1 9	96	517	0
H 7	331	1,140	46	H 2 0	95	480	33
H 8	338	1,177	50	H 2 1	72	374	0
H 9	223	710	49	H 2 2	52	240	121
H 1 0	238	853	76	H 2 3	41	175	185
H 1 1	191	615	77	H 2 4	62	295	42
H 1 2	116	288	16	H 2 5	59	191	126
				合計	3,402	12,670	2,672

雨水タンク設置助成

(本体+設置費)の1/2を助成

上限額は3万5千円
(設置費に関しては上限5千円)



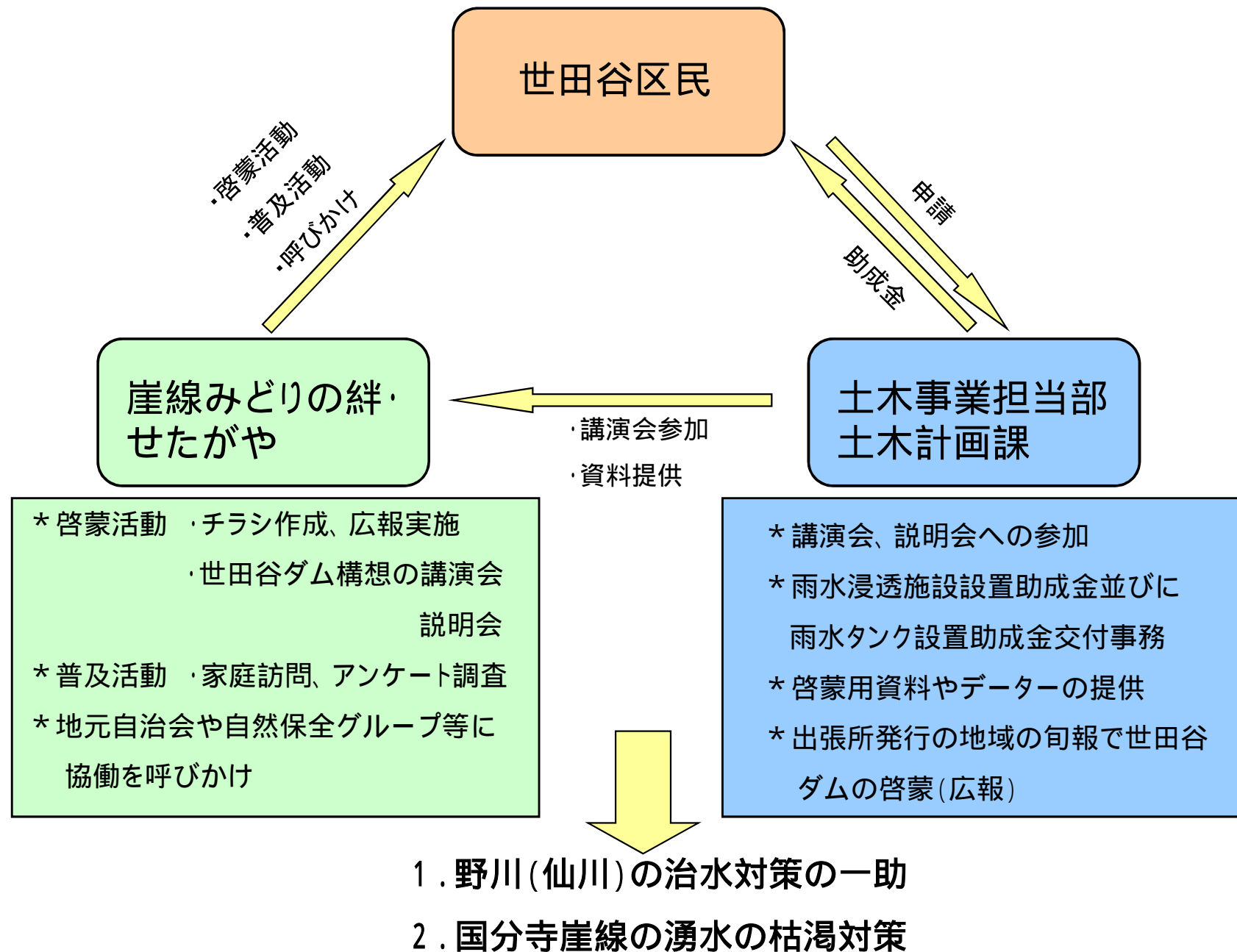
雨水タンク設置助成実績



	助成件数	容量()
H19	30	5,227
H20	43	8,127
H21	53	7,976
H22	35	5,835
H23	100	18,791
H24	65	10,848
H25	58	9,170
合計	384	65,974

新たな取組み(市民提案型協働事業)

協働事業の内容



新たな取り組み(市民提案型協働事業)



新たな取り組み(市民提案型協働事業)



ご清聴ありがとうございました